

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	5-1-2		事業名	舞台芸術創作活動支援事業				
担当	観光文化局文化市民文化課 角田 211-2261							
全体計画								
事業内容	演劇等の舞台芸術に係る創作・発表の活動拠点として、劇団が既存のスペースを借り受けた場合、当該賃借料相当額の一部を一定期間補助する。 補助対象者 / 意欲的で活発な演劇の創作活動及び公演活動を行っている劇団 補助対象事業 / 劇団が稽古場等において行う演劇の創作活動等 補助対象経費 / 稽古場の家賃、会場使用料等			<年度別の事業内容>				
				[19~22年度] ・劇団への補助金交付				
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)				
	<p>市内で活動する演劇団体などからの応募を受け、選考委員会にて補助団体を選考し、補助金を支出した。</p> <p>選考委員会 日時:平成19年3月5日(月) 補助団体数:6団体</p> <p>補助団体名及び補助金交付額 ・劇団AND(600千円) ・劇団イナダ組(600千円) ・劇団千年王国(600千円) ・札幌演劇人育成委員会苗穂聖ロイヤル歌劇団(600千円) ・Real I's Production(217千円) ・yhs(600千円)</p>			<p>市内で活動する演劇団体などからの応募を受け、選考委員会にて補助団体を選考し、概算にて補助金を支出した。</p> <p>選考委員会 日時:平成20年3月5日(水) 補助団体数:6団体</p> <p>補助団体名及び補助決定額 ・劇団イナダ組(600千円) ・劇団演劇集合体マキニウム(561千円) ・劇団千年王国(600千円) ・Plasma Project ブラズマニア(600千円) ・Real I's Production(420千円) ・yhs(600千円)</p>				
達成目標の状況								
項 目			18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (予 定)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
補助金申請団体数			11団体	20団体	14団体	21団体	21団体	21団体
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)								
<p>市民との連携、市民参加 劇団が活発に演劇公演やワークショップ等を行うことにより、市民が演劇に触れる機会が増加し、市民参加を促進している。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 札幌市内で年1回以上、演劇公演の実施または市民を対象としたワークショップ・公開稽古などの開催を補助金交付の条件とすることで、市民が参加しやすい仕組みとなっている。</p>								

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード		5-1-2			事業名	舞台芸術創作活動支援事業						
評価(成果)						課題						
劇団の意欲を促進させ、演劇によるまちの活性化や集客交流に寄与することができた。						本事業が創作活動の活性化につながり、演劇がまちの魅力となるためには、劇団のニーズの把握などを行い、より効果的な事業となるよう検証を行う必要がある。						
今後の事業の予定・方向												
市民文化の振興のため、劇団への補助は引き続き実施する。 なお、21年度以降どのような形の支援方法が適当であるか、これまでの実績等を踏まえて、今年度検討を行う予定である。												
事業費の推移												
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計						
計画	事業費	3,800	3,800	3,700	3,700	15,000						
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	0					
		市債	0	0	0	0	0					
		その他	0	0	0	0	0					
		一般財源	3,800	3,800	3,700	3,700	15,000					
予算	事業費	3,800	3,800	-	-	7,600						
	財源内訳	国・道支出金	0	0			0					
		市債	0	0			0					
		その他	0	0			0					
		一般財源	3,800	3,800			7,600					
実績	事業費	3,267	-	-	-	3,267						
	財源内訳	国・道支出金	0				0					
		市債	0				0					
		その他	0				0					
		一般財源	3,267				3,267					
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)									47.1%	
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)												
(全体)												
[19年度]												
予算事業費と実績事業費の乖離(533千円)の主な内容												
・消耗品等の節約:137千円												
・補助申請額の減(Real I's Production):383千円												
[20年度]												